

TAPIO WIRKKALA: The Sculptor of Ultima Thule

タピオ・ヴィルカラ 世界の果て



1

©Tapio Wirkkala. Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation Collection / EMMA - Espoo Museum of Modern Art

2025年8月1日(金)——10月13日(月・祝)

北欧モダンデザインの巨匠 日本初回顧展

フィンランドのモダンデザイン界で圧倒的な存在感を放つタピオ・ヴィルカラ (1915-85) は、1946 年にガラス製造会社イッタラのデザインコンペ優勝を機に同社のデザイナーに起用されて以来、約 40 年にわたり第一線で活躍しました。デザインの対象はガラス、磁器、銀食器、宝飾品、照明、家具、紙幣、グラフィック、空間と多岐におよび、あらゆる素材に向き合いながら幾何学と自然を融合した洗練されたフォルムを生み出しました。また、神話をモチーフにしたガラスのオブジェや、自ら開発した積層合板を用いたオブジェには、プロダクト・デザイナーとは異なる表現者の顔ものぞかせます。その制作には、セラミック・アーティストの妻ルート・ブリュックとともにフィンランド最北地ラップランドにも居を構えたことが大きな影響を与えました。心臓の鼓動が聞こえるほどの静寂と、手つかずの原野のなかで感じた生命の神秘や大自然の躍動が着想源となり、「ウルティマ・ツール」(ラテン語で「世界の最北」を表す言葉)をはじめとする数々の名作が生まれたのです。

本展は生誕 110 年と没後 40 年を記念して企画された日本初回顧展で、東京会場につづいて巡回開催するものです。エスパー近代美術館、タピオ・ヴィルカラ ルート・ブリュック財団およびコレクション・カッコネンから厳選したプロダクトやオブジェ約 300 点を、その制作過程や背景を明かすドローイング(複写)や写真とともに展示し、北欧モダンデザインの巨匠と称されるタピオ・ヴィルカラの魅力に迫ります。

展覧会名：タピオ・ヴィルカラ 世界の果て TAPIO WIRKKALA: The Sculptor of Ultima Thule

会場： 市立伊丹ミュージアム

会期： 2025 年 8 月 1 日(金) — 10 月 13 日(月祝)

休館日： 月曜日(ただし 8/11・9/15・10/13 は開館、8/12・9/16 は休館)

開館時間：10:00—18:00(入館は 17:30 まで)

料金： 一般 1,000 円、大高生 700 円、中小生 400 円

主催： 市立伊丹ミュージアム [伊丹ミュージアム運営共同事業体 / 伊丹市]

企画協力：エスパー近代美術館、タピオ・ヴィルカラ ルート・ブリュック財団、ブルーシーブ

特別協力：イッタラ

後援： フィンランド大使館、フィンランドセンター

EMMA
Espoo Museum of Modern Art



Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation



COLLECTION
KAKKONEN

IITALA



市立伊丹ミュージアム
Itami City Museum
of Art, History and Culture

タピオ・ヴィルカラ

Tapio Wirkkala, 1915-1985

1915年6月2日、フィンランド南部の港町ハンコに生まれ、幼少期をヘルシンキで過ごす。1936年、美術工芸中央学校卒業後、広告デザイナーとして働く。1945年、アラビア製陶所美術部門のセラミック・アーティスト、ルート・ブリュック（1916-1999）と結婚。1946年、イッタラ社のデザインコンペ優勝を機に同社のデザイナーに起用され、約40年にわたり第一線で活躍した。1951年のミラノ・トリエンナーレでガラス作品《カンタレツリ》と会場デザインでグランプリを受賞。1966年、デザイン事務所「デザイン・タピオ・ヴィルカラ」を設立。ヴェネチア・ガラスの工房ヴェニニーやドイツの磁器製造会社ローゼンタール社とのコラボレーションワーク、フィンランド・マルク紙幣、フィンランド航空の機内用食器、「フィンランディア」ウォッカボトルなどのデザインも手がける。1985年5月19日、ヘルシンキで69歳の生涯を閉じた。カイ・フランク、ティモ・サルパネヴァらに並ぶフィンランドデザインの三巨匠と称される。2003年、タピオ・ヴィルカラ ルート・ブリュック財団が設立され、エスボー近代美術館に多くの作品が寄託されている。



鳥を描く ヴィルカラ（1970年代）

©Pirjo Honkasalo, Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection / EMMA - Espoo Museum of Modern Art



タピオ・ヴィルカラ（右）とルート・ブリュック

©Maaria Wirkkala, Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation Collection / EMMA - Espoo Museum of Modern Art



ルート・ブリュック《ライオンに化けたロバ》1957年、陶
Private collection. ©Ari Karttunen / EMMA

▶ 妻のルート・ブリュックが夫タピオ・ヴィルカラを表したとされるこちらの作品も展示します。



《リントウ / 鳥》1975年、ブロンズ

Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection / EMMA - Espoo Museum of Modern Art. ©Ari Karttunen / EMMA

すべてタピオ・ヴィルカラ作

©KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780



《カンタレッリ / アンズダケ》1946年、ガラス
Collection Kakkonen / EMMA - Espoo Museum of Modern Art.
©Ari Karttunen / EMMA



6 《ヒーデンヒルヴィ / エルク》1948年、クリスタル 7
Collection Kakkonen. ©Rauno Träskelin



《レヒティヴァティ / リーフ・ディッシュ》
1950年代、合板

Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection /
EMMA - Espoo Museum of Modern Art.
©Ari Karttunen / EMMA

8



《ボッレ》1966年、ガラス
Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection /
EMMA - Espoo Museum of Modern Art. ©Archivio Venini

9



©Tapio Wirkkala. Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection /
EMMA - Espoo Museum of Modern Art

すべてタピオ・ヴィルカラ作

©KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780

11



《ピアット・ディ・タビオ》1970年、ガラス

Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection /
EMMA - Espoo Museum of Modern Art. ©Ari Karttunen / EMMA

10

問い合わせ：

展覧会担当（岡本） okamoto@itami-im.jp

広報用画像の問い合わせ gakugei@itami-im.jp

TEL. 072-772-5959(代表) 〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前 2-5-20

広報用画像およびチケット掲載の申込書

市立伊丹ミュージアムにて開催する「タピオ・ヴィルカラ 世界の果て」展にて、貴媒体での掲載にあたり画像をご入用の際は下記にご記入の上、FAX かメール：gakupei@itami-im.jpにてお申し込みください。

画像（別紙プレスリリース参照）

※ご使用の際は下記キャプションとクレジットを明記してください。
※部分使用やトリミング、図版の上に文字を重ねるなどの処理は禁止されております。 ※掲載記事の提出をお願いします。

☐	1	© Tapio Wirkkala. Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation Collection / EMMA – Espoo Museum of Modern Art © KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780
☐	2	© Maaria Wirkkala. Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation Collection / EMMA – Espoo Museum of Modern Art © KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780
☐	3	ルート・ブリュック 《ライオンに化けたロバ》 Private collection. © Ari Karttunen / EMMA © KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780
☐	4	© Pirjo Honkasalo. Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection / EMMA – Espoo Museum of Modern Art © KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780
☐	5	《リントウ / 鳥》 Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection / EMMA – Espoo Museum of Modern Art. © Ari Karttunen / EMMA © KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780
☐	6	《カンタレツリ/ アンズダケ》 Collection Kakkonen. © Rauno Träskelin © KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780
☐	7	《ヒーデンヒルヴィ / エルク》 Collection Kakkonen. © Rauno Träskelin © KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780
☐	8	《レヒディバティ / リーフ・ディッシュ》 Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection / EMMA – Espoo Museum of Modern Art. © Ari Karttunen / EMMA © KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780
☐	9	《ボッレ》 Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection / EMMA – Espoo Museum of Modern Art. © Archivio Venini © KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780
☐	10	《ピアット・ディ・タピオ》 Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection / EMMA – Espoo Museum of Modern Art. © Ari Karttunen / EMMA © KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780
☐	11	© Tapio Wirkkala. Tapio Wirkkala Rut Bryk Foundation collection / EMMA – Espoo Museum of Modern Art © KUVASTO, Helsinki & JASPAR, Tokyo, 2024 C4780

☐ 告知用のチケットプレゼント 名分（最大5組10名）

※ メディアでのチケット告知用に限ります。必ず掲載記事を市立伊丹ミュージアムに提出することを提供条件とします。
※ 転売や違法売買は一切禁止いたします。不正が判明した場合、該当チケットは無効となります。

媒体名：		掲載日：	
御社名：		ご担当：	
Mail：			
TEL：		FAX：	
住所：			